



「6年生 総合的な学習の時間」

校長 吉井 宣明

3年生以上が学習する総合的な学習の時間は、探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目標にしています。今回は、本校6年生の総合的な学習の時間の取組を紹介します。本校6年生は、クラスごとにテーマを設定して取り組んでいます。

6年1組のテーマは「祭」。出発点は「お祭りのような楽しい毎日が送りたい。」という思いから学級目標を「祭」にしました。そこから実際にお祭りが開催できないかを模索していきました。取り組むうちに感じてきたのは「自分たちはいろんな人に支えられてきた。この町の方々に六年間育てていただいた恩返しをしたい。地域の人たちが交流できる場を設けたい。」という思いでした。6月に幼稚園・保育園や高齢者の方と相手を指定した第1回の祭を行い、そこで出た成果と課題を元にもっと大きな本格的な祭りを計画していきました。町会の副会長、近隣の駄菓子屋の社長、不動産屋、様々な人たちに、イベントの企画・運営の仕方や協賛金の集め方などを学び、協力を得て、来る12月6日(金)17:00より、校庭で「台小祭」を開催します。クラスで成し遂げる力が付きました。

6年2組は動画作りをテーマに活動しています。最初は一人一台配当されているGIGA端末を使いコマ撮り動画作りを楽しむところから始まりました。自分たちで楽しむだけでなく、スキルアップした動画制作の技術を生かしていくことを考えました。そこで「日吉の町の良さをアピールすること」と「新1年生に日吉台小のことを伝える」という2つのグループに分かれ、動画を手段として伝えることにしました。「新1年生に日吉台小のことを伝える」グループは、就学時健診に来た本校に入学する幼稚園児、保育園児に向けた動画を流しました。その技術を生かし、1年生に向け「新2年生への心構え」の動画制作に取り組んでいます。「日吉の良さをアピール」グループは、港北区にある大きなショッピングセンター・モールの大型スクリーンで投影してもらえることになり、現在頑張って編集を進めているところです。

6年3組はキャリア教育をテーマにしています。社会の授業で働く義務の学習をしている中で、「なぜ働くのか」という疑問になり、「働くことが自立につながるのでは。実際に働いてみたい。働くことで自分たちは成長できるのでは。」というのがテーマ設定のきっかけになりました。働かせていただける場所を学校・地域コーディネーターの力も借りながら、見つけていきました。見つかった働く場所は、出身の幼稚園、地元の蕎麦屋、花屋、美容院、洋服屋や銀行のほか、世界に展開している日本を代表する衣料品製造販売企業にも協力していただきました。それぞれの場所で園児の世話や接客などを体験させていただき、責任ある行動や言葉遣い、働くやりがいや人は一人では生きていないということ等を実感として学ぶことができました。

どれも地域・保護者の協力なしには成立しません。本当にご協力ありがとうございます。これからも温かく見守っていただけると幸いです。